

News Letter

初めての人にも分かりやすいカルダノニュースレター



～カルダノ2021年～

少し早めの2021年のざっくり振り返り

まだあと今年は3週間残っていますが、ざっくり振り返りをしてみます。主な出来事を次頁以降に時系列で纏めてみました。重要ニュースやイベント、関連プロジェクトは他にも多数ありますが、その中の一部をピックアップし、今年初めてカルダノADAを知った方にもなるべく分かりやすくポイントを絞り、今年1年ざっくりどういう事があったかを纏めています。

年初のスタートがどうであったかは見て頂ければ分かるので改めての説明は割愛しますが、今振り返ると「えっ、うそ！」と思う程の価格や規模でした。

そして今年は何と言っても「ブロック生成の100%完全分散化」と「スマートコントラクトの実装」が達成された事で盛大に盛り上がりました。カルダノは三つの柱による完全分散化を進めています。

- ① ブロック生成の分散化：カルダノコミュニティによるブロック生成
- ② ネットワークの分散化：カルダノノードのPeer to Peer接続の自動化
- ③ 分散型ガバナンス：民主的な投票によるカルダノの開発管理、完全自立分散型ブロックチェーン

この内の①を4月1日に達成しました。また、大型アップデートの「Alonzo」が9月13日完了したことでカルダノブロックチェーンでスマートコントラクト・分散型金融(DeFi)・分散型アプリケーション(DApps)などを開発することが可能となりました。まだベースとなる環境が整ったばかりなので、カルダノの楽しみはこれからが本番です。今後発生する多くのトランザクションを高速処理するための開発なども並行して行われています。2022年はどんな展開になるのか乞うご期待です！

1月

- ▶ 1月1日 ADA始値18.614円で年始をスタート
- ▶ ステークプール数：約1140
- ▶ ADAウォレット数：約20万
- ▶ ADAステークアドレス数：約10万



2月

- ▶ 2月11日 ADA高値102.47円 ※100円到達
- ▶ 2月27日 ADA高値158.436円 ※150円到達

3月

- ▶ 3月2日 6:44(JST) メインネットでMaryハードフォークを成功
- ▶ MaryはShelleyからGoguenへの移行のための第2段階となるアップデート
- ▶ 3月15日 Bloombergがリアルタイム市場情報プラットフォーム「Terminal」にカルダノADAを追加
- ▶ 3月18日 米大手取引所Coinbase ProにADAが上場
- ▶ 3月26日 IOGは150以上の世界中の組織からなるカルダノのエコシステムマップを公開
- ▶ 3月25日 エチオピア政府がカルダノの正式契約に署名

4月

- ▶ 4月1日 6:44(JST) Epoch257 ブロック生成の100%完全分散化達成
- ▶ ブロック生成はカルダノコミュニティが運営するステークプール(この時点では約2200)による100%の生成を実現し、IOHKはブロック生成に参加しなくなる
- ▶ 4月30日 ブロックチェーン時代の到来を告げる特別なイベント「カルダノ・アフリカ・スペシャル」が開催
- ▶ エチオピア政府がAtala PRISMを中心としたカルダノブロックチェーンを採用したことを発表

5月

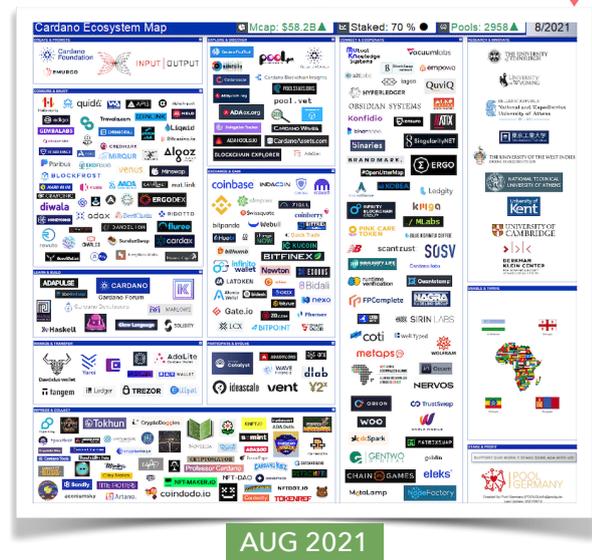
- ▶ 5月13日 ADA 200円到達
- ▶ 5月15日 ADA 250円到達
- ▶ 5月25日 ADAウォレット数が100万に到達（年始から5倍に増加）
- ▶ 5月28日 ShelleyからGoguenへの移行のための第3段階であるAlonzoアップデートについて、最初の専用テストネット「Alonzo Blue」が稼働。Alonzoは、Alonzo Blue、White、Purpleの3段階に分けて展開されていく。

6月

- ▶ 6月4日 ADAステークアドレス数が60万に到達、ステークプール数は約2500
- ▶ 6月8日 テストネットにてカルダノ史上最初のスマートコントラクトが実行され、正常に機能したことを確認
- ▶ 6月15日 Alonzo Blue2.0をテストネットにリリース

- 7月3日 米大手暗号資産運用会社のグレースケール社が「Digital Large Cap Fund」(GDLC)にカルダノADAをBTCとETHに次ぐ3番目の保有銘柄として追加したことを発表
- 7月13日 カルダノ財団(Cardano Foundation)は「Cardano Developer Portal」の立ち上げを発表
- 7月15日 Alonzoの専用テストネットが「Alonzo Blue」から「Alonzo White」に移行

- 8月7日 Alonzoの専用テストネットが「Alonzo Purple」が稼働
- Alonzo Blueは50ユーザー、Alonzo Whiteは500ユーザーに限定されていたが、Alonzo Purpleのテストネットは全ユーザーに完全公開
- 8月18日 IOGはアルゴリズム型ステーブルコインである「Djed」への取り組みを発表
- 8月23日 ADA 300円到達
- 8月25日 ADAが日本初上場。BITPOINTに上場し国内取引所として初の取扱い開始。
- 8月時点のカルダノエコシステムマップ、3月と見比べても大きく成長



- 9月2日 ADA 史上最高値340.644円
- 9月1日 公開テストネットにてAlonzoハードフォークを実施
- 9月13日 6:44(JST) Epoch290 メインネットにてAlonzoハードフォークを実施、スマートコントラクトが利用可能となる
- 9月17日 Alonzoハードフォーク後、最初の24時間で100以上のスマートコントラクトが作成され、4日目にはネットワーク上のスマートコントラクトの数が4万件以上に到達
- 9月25日～26日 カルダノ史上最大のイベント「Cardano Summit 2021」がオンラインとオフラインの両方で開催、複数の戦略的パートナーシップを発表

- 10月5日 EMURGOがEMURGO Africaを設立することをプレスリリース
- IOHK CEOのCharles Hoskinson氏がアフリカツアーを開始、ザンジバル大統領をはじめとする各国首脳と会談
- 10月27日～29日 千葉県幕張メッセでブロックチェーンEXPO開催、日本のカルダノコミュニティによる有志の運営によりCardanoブースを出展。またCharles Hoskinson氏の特別講演をエチオピアからのリモートで開催

11月

- ▶ 11月2日 ADAウォレット数が200万に到達（年始から10倍に増加、100万到達は5月25日）
- ▶ 11月15日 Epoch302のトランザクションが100万件に到達し、取引量はBTCに次ぐ第2位
- ▶ 11月25日 Epoch304ではトランザクションが150万件に到達

12月

- ▶ 12月2日 Epoch306 トラフィックの大幅な増加に対応するため、カルダノのブロックサイズを8キロバイトから72キロバイトへと12.5%増加する為のパラメータ変更を実施
- ▶ 12月5日 ADAステーカドレス数が100万到達（年始から10倍に増加、ステーカプール数は3000を突破）
- ▶ 12月6日 Cardanoブロックチェーンに構築された分散型の取引所(DEX)であるSundaeSwapがテストネットに公開
- ▶ 12月8日 イーサリアムのブロックチェーン上で発行されたERC20トークンをカルダノブロックチェーン上に移行することができる変換ツール「ERC20コンバータ」のテストネットが稼働

今年に残すところあと3週間

2022年

